

2020年11月20日

株式会社電通国際情報サービス

ISiD、連結会計ソリューション「STRAVIS」最新版 Ver.6.1 をリリース

～97項目の機能改善に加え、Web データ収集システムを製品ラインアップに追加～

株式会社電通国際情報サービス(本社:東京都港区、代表取締役社長:名和 亮一、以下 ISiD)は、連結会計ソリューション「STRAVIS(ストラビス)」の最新版となる STRAVIS Ver.6.1 を本日より提供開始します。

STRAVIS は発売以来、グループ経営における多くの課題に対応し、継続的に機能強化を図ってきました。BEPS[※]対応やリスク情報管理、グループ人事情報管理、単体予算など、制度・管理連結業務にとどまらず多くの業務領域に活用の幅が広がっています。

最新版の STRAVIS Ver.6.1 では、コロナ禍における遠隔決算業務の効率化を支援するスケジュール管理機能やコミュニケーション機能など、全体では97項目に及ぶ機能強化・改善を行いました。

また同時に、STRAVIS が提供するデータ収集機能を、連結業務以外へ適用、会社・部署を横断した多拠点で利用したいというニーズに応えるべく、Web データ収集システム「STRAVIS-LINK XB(ストラビス・リンク クロスボーダー)」を新たにリリースしました。



(1) STRAVIS Ver.6.1 の主な新機能・機能拡充

- ・ ポータル画面に承認状況・作業進捗率を表示し、ユーザーの作業状況を可視化。気になる作業状況がある場合、タスク選択から必要な業務画面に遷移しての確認を可能とするなど、ユーザビリティを改善
- ・ ポータル画面に業績ハイライトや財務指標などのグラフを表示し、経営状況の見える化を実現
- ・ 繰り返し行う作業スケジュールのテンプレート化など、スケジュール管理機能を強化
- ・ 決算期ずれの子会社に対する内部取引照合機能の強化
- ・ メッセージ機能を追加し、子会社を含めた担当者間のコミュニケーション活性化や、STRAVIS 各画面に対するナレッジの蓄積・担当者間の共有を実現

(2) Web データ収集システム「STRAVIS-LINK XB」について

STRAVIS-LINK XB は、クライアント・サーバー型である決算データ収集システム「STRAVIS-LINK」の Web 版システムです。クライアントソフトのインストールを不要とし、パソコンやタブレット、スマートフォンなどあらゆる端末から、STRAVIS-LINK の特徴である Excel との親和性が高い入力画面、入力チェックやコメント機能などユーザビリティの高い機能を利用可能としました。担当者の入れ替わりが頻繁に発生する業務や、部署や会社を横断した多拠点での利用においても容易に導入・活用することができ、これまでグループ会社間や部門間の情報連携を阻んできた壁を取り払い、ユーザーの利便性や生産性を向上させることが可能となります。

STRAVIS-LINK XB の詳細については[ウェブサイト](#)をご参照ください。

ISiD は今後も、STRAVIS をはじめとする連結会計やグループ経営ソリューションの強化を図り、様々な業務の効率化を支援してまいります。

※ BEPS 対応：多国籍企業が国際的な税制のずれを利用して租税回避することを防ぐため、経済協力開発機構(OECD)は 2012 年に国際課税を見直す「BEPS(Base Erosion and Profit Shifting:税源浸食と利益移転)プロジェクト」を立ち上げた。OECD 非加盟の 20 カ国・地域(G20)も議論に加わり、2015 年 10 月には各国への法整備を求める行動計画を盛り込んだ最終報告書が公表された。これに従い各国は国内法への反映を進めており、日本でも段階的に対応が進められている。

■ STRAVIS について

延べ 950 社を超える連結決算システムの導入・サポートを行ってきたノウハウを凝縮した、ISiD が開発した連結会計ソリューションです。IFRS 対応、グループ経営管理の要請、決算早期化といった様々な課題に対する的確なソリューションを提供し、連結会計、管理会計、グループ経営データ収集基盤として、様々な業務の効率化を支援します。詳細は[公式 WEB サイト](#)をご覧ください。

■ 電通国際情報サービス (ISiD) について

ISiD は、「HUMANOLOGY for the future～人とテクノロジーで、その先をつくる。～」をビジョンに、社会や企業のデジタルトランスフォーメーションを、確かな技術力と創造力で支援しています。金融、製造、ビジネスソリューション、コミュニケーション IT の 4 領域で培ったソリューションの提供に加え、テクノロジーや業界、企業、地域の枠を超えた「X Innovation(クロスイノベーション)」を推進し、顧客、生活者、社会の進化と共存に寄与するソリューションを生み出し続けます。詳細は、[公式 WEB サイト](#)をご覧ください。

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

* 本リリースの記載内容は発表日時点のものです。今後、将来の製品改良などにより内容が予告無しに変更される場合がありますのであらかじめご了承ください。

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス グループ経営ソリューション事業部 グループ経営ソリューション営業部 梶野

TEL:03-6713-7101 E-Mail:g-stravis-info@group.isid.co.jp

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通国際情報サービス コーポレートコミュニケーション部 金野、赤瀬

TEL:03-6713-6100 E-Mail:g-pr@isid.co.jp